



# 学校だより

10月号(第526号)  
令和元年9月30日  
横浜市立すみれが丘小学校

## 学校教育目標

〈すすんで みんなで れいをつくして がんばりつづけて おもいあって かがやきつづける すみれっ子〉  
～豊かな人間関係の中で、一人ひとりが自分のよさを十分に発揮し、互いに高め合う子を育てます～

## 異学年・異校種交流を通して思いやりを分かち合い、学び合う すみれっ子

校長 吉田 茂樹

明日から10月になり、11日に前期終業式、15日には後期始業式を迎えます。校庭や体育館では、19日(土)開催予定の運動会に向けて元気いっぱいに取り組む子どもたちの声が響いています。1年生にとっては、小学校での初めての運動会であり、6年生にとっては、最後の運動会になりますが、どの学年も運動会のテーマや自分の思い・願いに向かって頑張ってもらいたいと思います。

さて、本校では、豊かな心を育てる一環として異学年交流、異校種交流を行っています。運動会では、学校規模の特色を生かして演技・競技を低・中・高学年別のペア学年で行っています。上級生が下級生に見本を見せたり、個々に教えたり、下級生は、上級生に教えてもらいながら安心して練習ができるように取り組んでいます。6年生の演技「ソーラン」は、5年時の経験を生かして表現も力強く、5年生にとっても目標となることでしょう。

また、9月には、6年生は、中川西中学校で部活動体験をさせていただきました。部活動の内容だけではなく、中学生が上級生を中心に主体的に行動している姿を見て、凄いと感じたことと思います。そして、5年生は、本校で、みどり野幼稚園の年長児とカラーコップやカラーわりばしを使って楽しく造形遊びを行い、交流を深めました。5年生は、園児が来校するのをすごく楽しみに待っていて、校舎内を移動する際には、両手に園児を連れ添い、とても優しいお兄さん、お姉さんたちでした。園長先生も5年生の優しさをとてもほめてくださっていました。5年生にとっては、守ってあげたいという優しい気持ちと頼られる喜びを感じたことでしょう。



さらに、すみれが丘町内会の敬老会では、4～6年の有志で結成された特別合唱隊の皆さんが、素敵な歌声で「ふるさと」など3曲を披露し、地域の方々にたいへん喜ばれていました。いろいろな人との交流を通して自分・他者理解を深め、思いやりの気持ちや自信につながることを期待しています。

9月21日～30日は、全国交通安全運動が行われました。通学路の中でとくに危険なパンダ公園十字路については、様々な改善がされましたが、現在、PTA 校外委員会が主体となって月2回の割合で運転手の皆さんに減速・一時停止など安全運転への協力をお願いするちらしを配付しています。この運動は、PTAをはじめ、町内会、都筑警察署の方々のご協力のもと行われています。

また、10月12日(土)には、すみれが丘小地域防災拠点防災訓練が行われます。ぜひ親子で参加していただき、大規模地震への備えを一緒に考える機会になればと思います。